

平成 28 年度岐阜県計画に関する 事後評価

令和 5 年 11 月
岐阜県

※令和 4 年度執行事業への財源充当分個票のみ掲載

I 病床機能分化・連携の推進

事業の区分	1 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業	
事業名	【NO.1】 がん診療施設設備整備事業	【総事業費】 180,615,551 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	医療機関（病院）	
事業の期間	平成 28 年 8 月～令和 7 年 3 月 31 日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	<p>本県の死亡率の第 1 位である悪性新生物（がん）は、罹患する者が増加傾向にあるため、地域のがん医療を実施する病院の医療機能を強化するとともに、がん診療連携拠点病院やかかりつけ医との連携体制を構築していくことが必要である。がんの診断水準及び治療水準の向上や、機能の分化により、急性期病床の減少を図る。</p> <p>アウトカム指標： 急性期病床の減少（地域医療構想の全体目標値） 10,266 床（平成 26 年度）→5,792 床（令和 7 年度）</p>	
事業の内容	がん診療施設の施設整備費及び必要ながんの医療機器及び臨床検査機器等の備品購入費に対して補助を行い、機能の分化やがんの診断水準及び治療水準の向上を図る。	
アウトプット指標	<p>補助する医療機関数 設備：6 病院（令和 3 年度）→7 病院（令和 4 年度） →6 病院（令和 5 年度） 施設：1 病院（令和 3～5 年度）、1 病院（令和 6, 7 年度）</p>	
アウトプット指標（達成値）	<p>補助する医療機関数 設備：5 病院（令和 4 年度） 施設：1 病院（令和 4 年度） ※実施を予定していた病院の財政状況の変化により、設備整備を取り止めたため。なお、当該医療機関は令和 6 年度以降に実施を予定している。</p>	
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後 1 年以内のアウトカム指標： 急性期病床（病床機能報告結果より） 7, 936 床（令和 3 年 7 月 1 日時点）→7, 588 床（令和 4 年 7 月 1 日時点）</p> <p>（1）事業の有効性 がん診療連携拠点病院及びそれをサポートする医療施設におけるがんの検査・診療能力が向上することにより、拠点病院を中</p>	

	<p>心とした連携体制の構築とがん診療の均てん化が一層進むものと考えられる。</p> <p>(2) 事業の効率性</p> <p>事業の実施により、がん診療施設に対し、がんの早期発見やがん診療に必要な設備を整備することができ、がん診療の均てん化、がん診療水準の向上が図られた。</p>
その他	

Ⅲ 介護施設整備等の支援

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業	
事業名	【NO. 40-②】 岐阜県介護施設等整備事業	【総事業費】 1,609 千円
事業の対象となる区域	県全域	
事業の実施主体	岐阜県	
事業の期間	平成 28 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	<p>地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域密着型サービス施設等の整備等を支援することにより、地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備を促進する。</p> <p>アウトカム指標： 【第 8 期介護保険事業支援計画：令和 4 年度末】 ・ 地域密着型特別養護老人ホーム 1,319 床 50 施設 ・ 認知症高齢者グループホーム 4,610 床 298 事業所 ・ 小規模多機能型居宅介護事業所 2,296 床 85 事業所 ・ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 17 事業所</p> 【R4 整備分】 ※下記「アウトプット指標」参照。	
事業の内容	<p>① 地域密着型サービス施設等の整備に対する助成を行う。</p> <p>② 介護施設等の開設・設置に必要な準備経費に対して支援を行う。</p> <p>③ 介護施設等の大規模修繕の際に併せて行う介護ロボット・ICT の導入経費に対する助成を行う。</p> <p>④ 介護職員の宿舍施設整備に対する助成を行う。</p> 【R2 整備分】 ※実績については下記「アウトプット指標（達成値）」参照。	
アウトプット指標（当初の目標値）	<p>地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域密着型サービス施設等の整備等を支援することにより、地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備を促進する。</p> 【R 4 整備分】 ①地域密着型サービス施設等整備 ・ 地域密着型特別養護老人ホーム 29 床 1 施設 ・ 認知症高齢者グループホーム 63 床 4 事業所 ・ 小規模多機能型居宅介護事業所 4 事業所	

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 2 事業所 ・ 看護小規模多機能型居宅介護事業所 1 施設 ・ 認知症対応型デイサービスセンター 1 施設
アウトプット指標（達成値）	<p>【R 4 整備分】</p> <p>①地域密着型サービス施設等整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域密着型特別養護老人ホーム 29 床 1 施設 ・ 認知症高齢者グループホーム 36 床 2 事業所 ・ 小規模多機能型居宅介護事業所 2 事業所 ・ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 1 事業所 ・ 看護小規模多機能型居宅介護事業所 1 施設 ・ 介護職員の職員宿舍整備 4 ヲ所 <p>②開設準備経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別養護老人ホーム 28 床 4 施設 ・ 地域密着型特別養護老人ホーム 29 床 1 施設 ・ 介護老人保健施設 4 床 1 施設 ・ 小規模多機能型居宅介護事業所 2 事業所 ・ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 1 事業所 ・ 看護小規模多機能型居宅介護事業所 1 事業所 <p>③介護ロボット・ICT 導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別養護老人ホーム 2 施設 ・ 地域密着型特別養護老人ホーム 1 施設 ・ 有料老人ホーム 2 施設 <p>④宿舍施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別養護老人ホーム他 4 ヲ所
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後 1 年後のアウトカム指標 （背景にある医療・介護ニーズで定めたアウトカム指標と同じ）</p> <p>(1) 事業の有効性 介護保険事業（支援）計画に従った特別養護老人ホーム等の整備が進み、待機者の解消に成果を出すことができた。</p> <p>(2) 事業の効率性 事業を実施する市町村との連絡調整を密に行い、早期に審査を実施することができ、効率化を図ることができた。</p>
その他	H28:356, 294 千円、H30:340, 048 千円、R1:189, 420 千円、 R4:1, 609 千円